

令和6年度第1回ひきこもりセミナー

発達障がいを知り、 ひきこもりを考える

2024.9.21 土

13:30～16:30

多摩平交流センター集会室6

【講師】桑野大輔氏（公益財団法人 神経研究所「東京都発達障害者支援センターおとなTOSCA」副センター長

【対象】関心のある方であればどなたでも

【定員】60名（先着順） 【料金】無料

【申し込み方法】

下記いずれかの方法で9月19日までにお申し込みください。

- ・電話（平日8:30～17:00）
- ・メール（題名：921申し込み 内容：参加者のお名前）
- ・電子申請（日野市ホームページより）

日野市セーフティネットコールセンター
セーフティネット係

電話：042-514-8542

メール：s-net@city.hino.lg.jp



日野市HP
電子申請は
こちらから

【本セミナーについて】

「ひきこもり」という事象は様々な要因が重なってひきおこされているものであり、全て発達障がいの原因ということではありません。

ですが、日々のご相談の中で、短期間での退職・転職を繰り返したり、求職活動そのものを忌避したりして自信を喪失し「ひきこもり化」してしまっているという事例は数多く見受けられ、その中には一定数「発達障がい」の可能性もある方もいらっしゃいます。一方で「ひきこもることなく社会生活に向き合っている発達障がい当事者さん」も大勢います。

「ふつうの暮らしを営む」上で「発達障がいの特性をお持ちの方への合理的配慮」があれば、ひきこもりに陥る事を未然に防ぐこともできるし、既にひきこもり生活にある方でも新たな切り口からご自身なりの生き方を作り上げていくことが見込め、協力を得ながら社会的自立ができることもあります。

そのために当事者の方、ご家族の方、支援者もまず「発達障がい」そのものを知り、得意・不得意を理解した上で、医療的支援、心理的支援、社会福祉的支援や様々な社会制度もあるということを知っていただきたいと思います。

【会場案内】

多摩平交流センター
日野市多摩平2-9
(多摩平の森ふれあい館内)
JR豊田駅より徒歩7分

